PC切替器 Edesse エデッセ

DVI-I（29Pin）フルセット切り替えに対応したDVIモニタ切替器

Edesse（エデッセ） DVI 試用レポート

エヌエムアイから、DVIに対応したモニタ切替器Edesse DVI（エデッセ・ディー・ブイ・アイ）が登場した。DVIフルセットに対応し、デュアルディスプレイ環境でも利用できる画期的な製品だ。早速、試用レポートをお届けしよう。

http://www.edesse.com/

急速に普及する切替器 最大の課題は液晶への対応

メイン用とテスト用、Windowsマシンと Linuxマシンなど、用途によって複数台のPCを使い分けたい。このような環境で急速に普及しつつあるのが、PC切替器やモニタ切替器などの機器だ。ひと組のディスプレイ、マウス、キーボードなどを複数台のPCで共有することができるため、省スペースや作業効率の向上を図ることができるというもの。PCの低価格化が進み、複数台のPCを所有することが珍しくなくなった現在、もやは欠かすことができない機器と言ってもいいほどだ。

しかし、現在発売されている切替器の機能を見てみると、決して十分とは言えない面があることも確かだ。とくに問題となるのが、ディスプレイのインターフェースとしてVGAしかサポートされていないことが多い点だ。PCのディスプレイ環境が急速に液晶へと移行しているにもかかわらず、切替器の対応はあまり進んでおらず、せっかくのDVIをしかたなく変換コネクタなどでアナログに変換して接続しなければならない場合もあった。ディスプレイの画質を考えればDVIで接続した方がいいことは明らか。いくら切替器が便利だとは言っても、画質を犠牲にしてまでと導入に躊躇している人も少なくないはずだ。

DVI-Iフルセットに対応 デュアルディスプレイでも利用可能

しかし、このような状況もようやく解消されそうだ。株式会社エヌエムアイから、DVIに対応したモニタ切替器「Edesse DVI」がようやく発売となった。

この製品の最大の特徴は、その名のとおり、DVIインターフェースを持つ液晶ディスプレイに対応している点だ。DVI-I 29ピンのフルセット切り替えに対応しており、DVI-I、DVI-A、DVI-Dなど、すべてのDVI機器を接続可能となっている。DVIをVGAに変換する必要がないため、劣化のないクリアな画質を得ることができるのは実にありがたい。

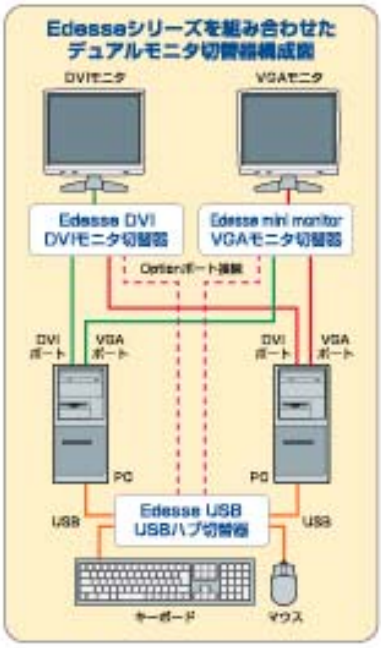
もちろん、PC切替器としても利用することもできる。Edesse DVI自体はモニタの切り替えのみにしか対応していないが、他のエデッセシリーズとの併用が可能となっており、本体のオプションポートをお互いに接続することで、USBやPS/2接続のキーボードやマウスなども連動して切り替えることが可能だ。

しかも、Edesse DVIを2台、もしくはEdesse DVIとVGA対応のEdesseシリーズを組み合わせることで、デュアルディスプレイ環境の切り替えまでもが可能になっている。最近のビデオカードはDVIとVGAによるデュアルディスプレイがサポートされていることが多いことを考えると、この機能を活かせるメリットは非常に大きいだろう。

DVIによる高い画質を得たい、デュアルディスプレイ環境で使いたいというユーザーに最適な切替器だと言えそうだ。

前面には、単体、カスケード、連動などの設定。電源監視機能による自動切替の設定などを行うmodeスイッチと、モニタ切替スイッチがある

背面には、DVI-I 端子（入力×2、出力×1）のほか、他のEdesseシリーズとの連動用optionポートがある



DOS/V POWER REPORT 8月号（7月1日発行）に特集記事掲載！

株式会社エヌエムアイ
〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館8F
全国共通フリーダイヤル 0120-147-457
営業時間：土、日、祝日を除く 10:00～12:00、13:00～17:00
ますます充実、豊富なラインナップ
http://www.edesse.com
本製品に記載された仕様、デザイン等は、改良の為、予告無しに変更する場合があります。■Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。■Macintoshは、米国Apple Computer Inc.の登録商標です。■その他の製品名および会社名は、各権利者の登録商標です。